

67 いただきます

全国的には1月24日～30日を学校給食週間と設定しておりますが、本校は、給食集会や献立の関係から今週に給食週間を設定しています。

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡市の私立忠愛小学校で、貧困児童の救済のために行われたのが始まりということです。その後、全国各地で子どもたちの栄養改善のために給食が実施されるようになりました。最初の献立は「おにぎり、焼き魚、漬物」だったそうです。

昨日の給食献立は「とんかつ」でした。はまぼく(給食の残さ等を飼料として育てた、横浜のブランド肉)を使用しておりましたが、柔らかくてとてもおいしくいただきました。また、今日はすき焼き風煮、横浜にちなんだ牛鍋をイメージした献立です。また21日にはセルフおにぎりの献立(最初の給食の献立にちなんで)ですが、本校では、緊急事態宣言下でもあるということから、握らずに、のりをかぶせたり袋の中で細かくしたりして食べるスタイルをとります。



すき焼き風煮

食品ロスが大きな社会問題の一つとなっていますが、コロナ禍、安全な食を子どもたちに提供してくださる生産者の皆様に、そして日々、安心な食の提供をしてくださる給食調理員の皆様に感謝の気持ちを込めて。。「いただきます」